

村櫛っ子'11 レインボープラン・7つの目標

<「思いやる心」が育つために>

1 3つの合言葉(ピッチャー・キャッチャー・さわやかに)でさわやかなあいさつをします

さわやかなあいさつは、心の安定と意欲のバロメーターです・・・

人間関係はあいさつから始まります。そして、さわやかな「あいさつのキャッチボール」ができることは、心が安定し一日の活動への意欲に溢れていることの証です。

庄内中学校区では、小・中学校が一致してあいさつ運動に力点を置いています。校内だけでなく、地域でも、明るくさわやかなあいさつができるよう呼び掛けます。

- ・ 各学期1回、あいさつボランティアによる「あいさつ運動」を行います。
- ・ 11月11日の「いい日声掛けデー」には、学校・家庭・地域がそろってあいさつするよう呼び掛けます

2 道徳の時間に素直に自分を振り返ります

道徳教育で、人間として成長していく「心の耕し」をします・・・

価値観が多様化した現代を人間として成長していく心の基礎を創るのは、道徳教育です。浜松市では、幼稚園から小・中・高校、そして社会人までを見通した「心の耕し」を人づくりの最重点に掲げています。教育活動のあらゆる機会を通して、子どもの内面に根ざした道徳的な心情と道徳的な価値観・判断力・実践力の涵養を図ります。その中心となるのが自分を振り返り心の在り方を考える道徳の時間です。

- ・ 振り返りの足跡を残します。
- ・ 「心にしみる」道徳教材の発掘・開発を進めます。
- ・ 毎週月曜日を、全校一斉道徳の日にします。
- ・ 12月のPTA授業参観会では、道徳の時間を全学級公開します。

3 汗が出るまで黙って掃除をします

黙働清掃で、勤労観や公共心、社会性を育てます・・・

自分たちの学校を自分たちの手できれいにすることは、自分の役割を果たすだけでなく、働くことの大切さと意義を理解させるとともに、学級や学校に貢献しているという実感を育むことにもつながります。本校は縦割り班で清掃をしています。異学年の仲間と役割を分担し協力しながら、汗が出るまで黙って働く子どもを育てます。

- ・ 週3回、縦割り清掃を行います。
- ・ 掃除反省カードを使って自分たちの掃除を振り返ります。
- ・ リーダー会を年2回開催し、清掃の手順や反省会の持ち方などを話し合います
- ・ 学校花壇や学年花壇、烏骨鶏や「浜名湖の魚」などの世話を分担して行います。

<「工夫する心」が育つために>

4 自分の考えを話したり、言いたいことを聞き取ったりして、高め合います

話し合うことは、人間の活動の基本です・・・

聞く・話すという言語活動は、人間の活動の基本です。思考は言葉の組み立てから成り立ち、言葉のやりとりによって鍛えられて、初めて考えを深める思考や正しい判断、表現力が育ってきます。だから、脳の近くに口や耳があるのです。

22年度の学校評価では、21年度と比べてかなり改善されたものの依然として他の項目と比べて劣っていました。多様な見方・考え方・表し方をする子どもたちが互いの

考えを伝え合い高め合うことによって、一つの考えをつくり上げる話合いを目指します。

- ・ 個と個の交流の段階を研修し、11月2日に第62回算数教育研究会を開催します。
- ・ 自分の考えをまとめ表現するノート指導の充実を図ります。
- ・ 話し方・聴き方を、各教科で指導します。

5 「おすすすめ本」の読破を目指します

読書は、人間の知恵と体験を学ぶ宝庫です・・・

古今東西の人間の知恵と体験は、本の中に閉じ込められています。それを開けるのが読書です。読書は、昔も今も、心を豊かにし、生活を潤いのあるものにする魔法の道具であることには変わりはありません。読書に親しむことを通して、人間の知恵と体験を学ぶと共に、豊かな心情を育てたいと考えています。

- ・ 学年必読図書「おすすすめ本」の読み切りを目指します。
- ・ 毎日、朝読書を行います。
- ・ 11月7日から21日までを「読書週間」とし、読書活動の充実を図ります。
- ・ 図書室の蔵書を充実し、図書室の整備と充実を図ります。

＜「やりぬく心」が育つために＞

6 自分の運動のめあてに向かって 進んで体を鍛えます

体力は、健やかな人生を送るための基盤です・・・

体力は、人間の活動の源であり、健康の維持、意欲や気力などの充実に大きく関わっています。元気な声が飛び交い、力一杯運動したり遊んだりしている姿には、子どもらしいはつらつとした活力が感じられます。子ども時代に、遊びや運動の楽しさや喜びを味わうことは、健やかな人生を送る上で必要な基礎的な身体能力を育てるとともに、生涯に渡ってスポーツに親しもうとする心情を養うことにつながるのです。

- ・ 昼休みや休み時間には、進んで外に出て遊ぶよう呼び掛けます。
- ・ 学期毎に目当てを設定し、自分の力にあった体力づくりを呼び掛けます。
- ・ 「村楡小 体育実技 これだけは！」が体育の授業できちんと身に付くようにします。
- ・ 7月26日に第21回遠泳大会を行います。
- ・ 持久走大会や新体力テスト、体力アップコンテスト、各種体育カード、児童体育委員会のイベントなどで運動への意欲付けを図ります。

7 手洗い・うがいを進んでします

規則正しい生活は、全ての活力の基盤です・・・

100ます計算で一世を風靡したある教員は、現代の子どもたちが抱える諸問題をどう解決したらよいかと問われて、夜10時以降を消灯にすることと答えました。生活習慣の乱れは、身体的な健康だけでなく精神的・社会的な健康ともつながっているのです。これまでは、早寝・早起き・朝ご飯・外遊び、食事後の歯みがきなどに取り組んできました。そこで、本年度は、手洗い・うがいに焦点を当て、子どもたちが自分で自分の健康な生活を自己管理する能力を育てます。

- ・ 「すこやかカード」を、各学期始めの1か月間行います。
- ・ うがい、手洗いの必要性和仕方について学級指導を行います。また、不十分な子には個別指導を行います。
- ・ 疾病治療率の向上を目指します。